

前畑秀子 NHK 朝ドラ誘致活動経過



2014年6月～2018年3月

前畑秀子イメージキャラクター 愛称：まめはた



■経過

【実行委員会立上げまで（経過1：平成26年6月～平成27年5月まで）】

朝ドラ誘致の産声（H26.6～H27.5）は、前畑秀子生誕百年を機に、前畑朝ドラ誘致暫定準備会（H26.6～H27.5：橋本市、市議、橋本商工会議所、県）が発足しました。

平成26年7月10日に、NHK放送センター（東京）を皮切りに、NHK大阪放送局、NHK和歌山放送局に朝ドラ誘致活動を開始したい旨の挨拶に赴きました。

さらに、11月には橋本市平木市長もNHK放送センターを訪れました。

【実行委員会立上げ後（経過2：平成27年6月～）】

平成27年6月橋本市は「前畑秀子朝ドラ誘致実行委員会」を立ち上げました。

現在の組織は、公募で集まった8人と各種団体・市議会など27人の35名が4つの部会と7つのワーキンググループで活動を行っています。また、アドバイザーに、兵藤正臣氏、兵藤尚子氏、椋山美恵子椋山女学園歴史文化館長、中川佐和子氏、木村華織東海学園大学講師をはじめ16名。顧問に、国会議員、日本水泳連盟青木会長など11名。協力団体に、椋山女学園など14団体となっています。

気運の高まりとともに、橋本市を含むゆかりの地、名古屋市、岐阜市の三市行政機関の連携が一昨年（平成28年5月）からスタートしました。その後、岐阜市においては、岐阜市民の会が設立され署名活動と誘致PR活動に大きな成果がありました。

このことは、誘致PR活動が広がり、賛同者署名も飛躍的に増え、平成29年7月26日に日本放送協会上田良一会長に三市長と実行委員会が揃って、前畑秀子をモデルにした朝の連続テレビ小説への採用要望のための約23万人の署名を提出しました。

また、橋本市は昨年（平成29年4月）朝ドラ誘致に特化した部署を設置すると共に、前畑秀子さんが生まれた近くに事務所を設けました。新事務所は、三年前に立ち上がった「前畑秀子朝ドラ誘致実行委員会の事務局」と、前畑秀子生誕100年の時から前畑さんの資料展示に独自に取り組んでいる「橋本市まちの歴史資料保存会」の資料を移転展示し、三者合同事務所として朝ドラ実現に向け活動しています。

この4年間の誘致活動の総決算として、平成30年1月21日に『前畑ガンバレ！』NHK朝ドラ実現市民大会を開催し、市民の更なる盛り上げを図りました。

実行委員会の主な活動など

■情報収集活動

前畑さんの親族や関係機関の聞き取り調査とエピソード収集を行い、並行して前畑さんの関係資料の調査・整理を行いました。取分け情報収集活動において、椋山女学園から情報提供があり大きな成果に繋がりました。

■誘致PR活動

偉大な日本女性である前畑さんの足跡を広く知っていただくために、朝ドラ実現に向けて「前畑がんばれ！次のゴールはNHK朝ドラだ！」をキャッチフレーズに広報・啓発活動を行っています。

広報・啓発活動に当たっては、オリジナルのイメージキャラクター（愛称：まめはた）を作り、前畑グッズとしてピンバッジ・缶バッジ（30種類以上）・横断幕（2種類）・のぼり旗（2種類）・前畑がんばれ焼き（玉子煎餅）・前畑応援シール・電光掲示板（クイズで知ろう！前畑）・前畑秀子ストーリー（11個の頑張りましたシリーズ・三度の金メダル）・クイズ前

畑がんばれ等を使って行いました。また、啓発活動をより盛り上げるためイベント用の「ハッピー」、「ポロシャツ・Tシャツ」「タオル・ハンカチ」「ショルダー用ぬいぐるみ」も作りました。

一昨年 3 月に立ち上げた前畑秀子朝ドラ誘致ホームページは、前畑秀子さんの詳しい紹介と共に、採択誘致活動の主な出来事を全国に発信し、関連動画も載せて充実を図っています。ホームページのインターネット署名も徐々に浸透しつつあります。併せて、ホットなニュースを全国へ、実行委員など関係者の情報共有を図る「前畑秀子朝ドラ誘致だより」の発刊を 39 回行いました。また、新事務所に移転した前畑秀子資料展示館への来館者に、前畑秀子さんの偉大さを伝え採択誘致活動のPRを行っています。

■署名活動

市内外の様々なイベント会場での署名活動、協力団体（椋山女学園・東海和歌山県人会・東京橋本会・和歌山県・日本水泳連盟【都道府県の水泳連盟】・日本マスターズ水泳協会・和歌山県水泳連盟・愛知水泳連盟、岐阜市民の会、名古屋：日本ガイシスポーツプラザなど）や和歌山スポーツ伝承館など民間団体と諸企業に署名用紙配布などを行い、現在、賛同者数が 233,828 人です。また、インターネット署名も出来る環境を整えています。

■外交活動

1. NHK への要望活動は、裏面「前畑秀子NHK朝ドラ採択要望活動経過（NHK 特化版）」に記載。なお、現在までに訪問回数は 18 回です。
2. 鈴木大地スポーツ庁長官へ前畑朝ドラ誘致の協力要請。（H28. 11. 17）
3. 丸川珠代東京五輪・パラリンピック担当大臣へ前畑朝ドラ誘致協力要請。（H28. 11. 18）
4. 東京橋本会、東海和歌山県人会など他地域へも活動を行っています。
5. 諸企業への前畑朝ドラ誘致署名活動の協力要請を行っています。

■その他情報と主な出来事

1. 広報はしもと平成 27 年 8 月号より「前畑秀子ストーリー」の連載を開始し、平成 30 年 4 月号・第 33 話『人生の金メダル』をもって完結しました。
寄稿者は、前畑秀子さんの研究をされている東海学園大学：講師の木村華織。
2. 古佐田丘中学校美術部 3 年生が紙芝居「前畑秀子物語」を制作しました。
平成 27 年 11 月 8 日、和歌山県図書館第 22 回紙芝居コンクールジュニアの部の優秀賞に輝きました。
3. 県立橋本高等学校演劇部の 1・2 年生が前畑秀子さんの橋本時代を題材にした劇、題名「紀ノ川の少女」を県下高校演劇祭に出演で優秀賞に輝きました。（H28. 10. 30）
4. 和歌山県広報「きのくに 21」の番組に取り上げられ、前畑秀子朝ドラ誘致活動の状況をテレビ和歌山で放映されました。（H28. 8. 21）
5. わかやまスポーツ伝承館では、前畑秀子特別コーナーを平成 28 年 6 月から設置されました。
6. NHK 朝ドラ 100 作（2019 年前期）は「青空」が決定。前畑朝ドラは 101 作目（2019 年後期）を目指しています。

2019 年大河ドラマ(第 58 作)全 47 回

1. 番組名：「いだてん～東京オリンピック^{はなし} 嘶～」
2. 脚本：宮藤官九郎、主演：中村勘九郎、阿部サダヲ
3. 物語：三部構成 ①スポーツ維新「ストックホルム大会」篇 1909（明治 42）年～
②オリンピックの光と影「ベルリン大会」編 1930（昭和 5）年～
③復興、平和への願い「東京大会」編 ～1964（昭和 39 年）